

実習指導者向け調査結果報告書

平成29年10月

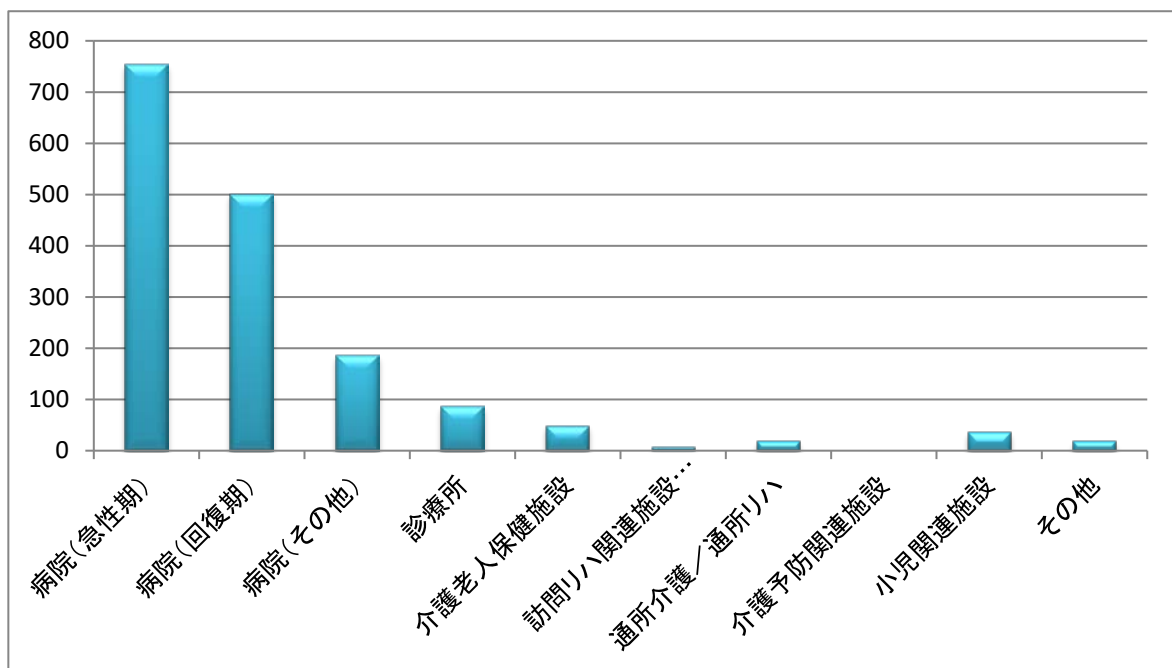
公益社団法人日本理学療法士協会

厚生労働省医政局医事課

名称	臨床実習指導者アンケート
実施主体	厚生労働省医政局医事課 公益社団法人日本理学療法士協会
対象	過去に日本理学療法士協会生涯学習制度の「臨床実習の主たる指導者(6週間以上の実習指導)」のポイント(※)を受けた日本理学療法士協会会員 ※ 新人教育プログラムを修了した会員が対象 専門・認定理学療法士取得に必要なポイントの一種
回答期間	平成29年9月20日～10月7日
依頼方法及び回答方法	郵送にて依頼、Web回答 E-mailにて督促1回
発送数	2,750人
回答者数(回答)率	1,652人(60.1%)

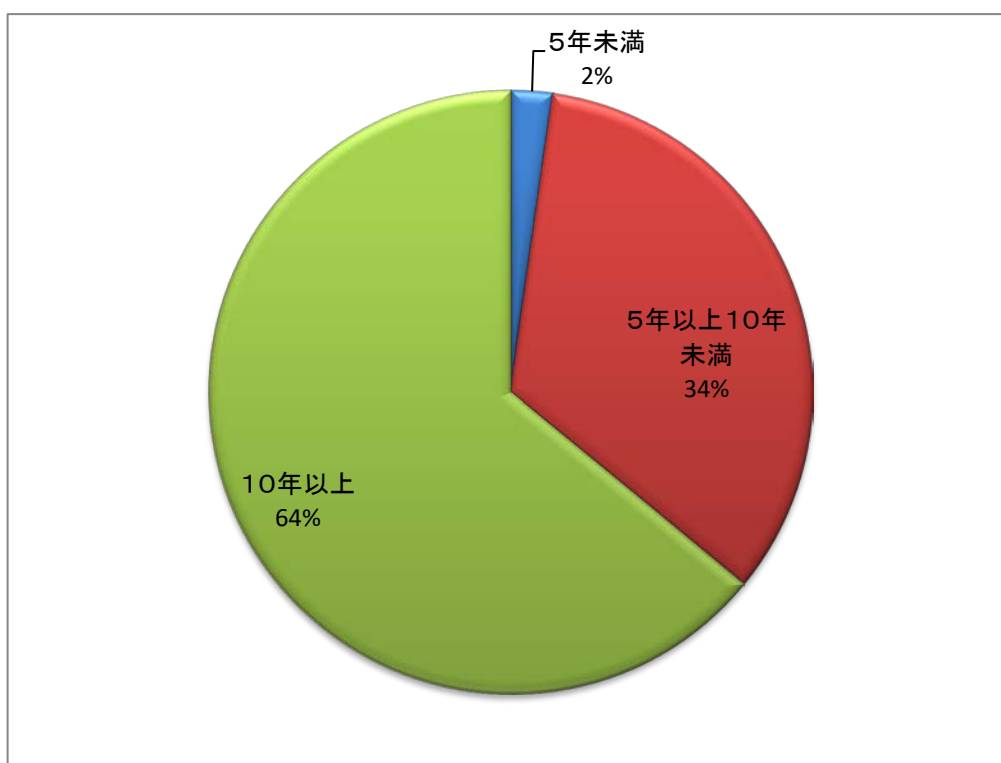
1 直近で臨床実習指導者(スーパーバイザー)を行った施設は以下のうちどれですか。

種別	回答者数(人)	割合(%)
病院(急性期)	754	45.6
病院(回復期)	501	30.3
病院(その他)	186	11.3
診療所	86	5.2
介護老人保健施設	48	2.9
訪問リハ関連施設 (訪問リハ、訪問看護 ステーション)	6	0.4
通所介護/通所リハ	18	1.1
介護予防関連施設	0	0.0
小児関連施設	35	2.1
その他	18	1.1
合計	1652	100



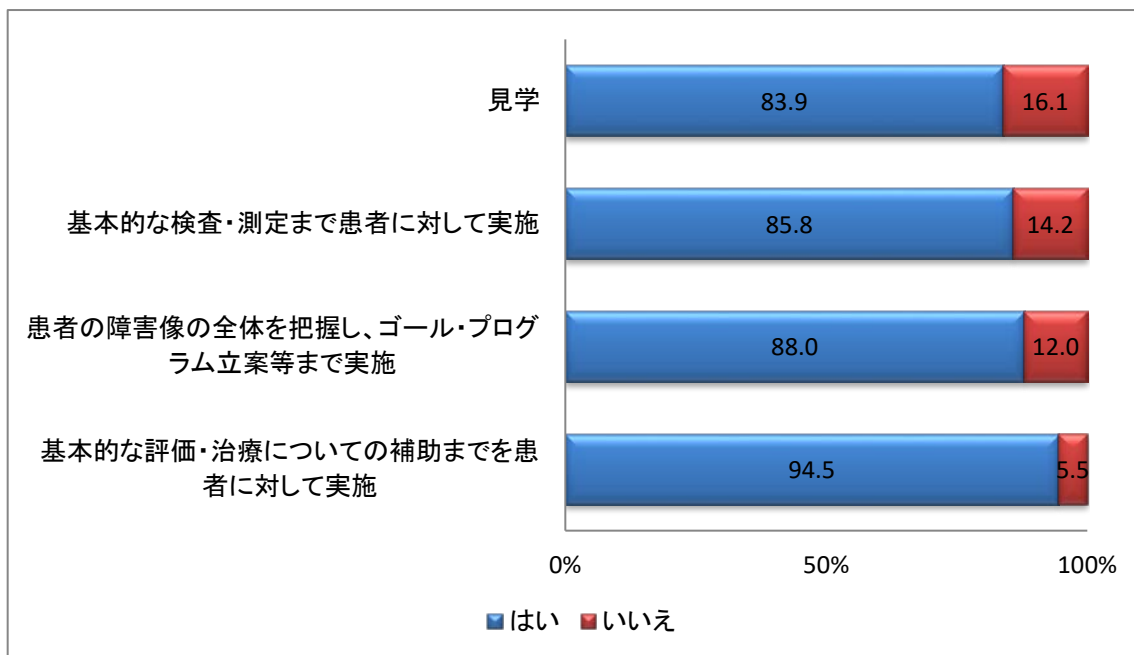
2 臨床経験年数は、以下のうちどれですか。

種別	回答者数(人)	割合(%)
5年未満	37	2.2
5年以上10年未満	557	33.7
10年以上	1058	64.0
合計	1652	100



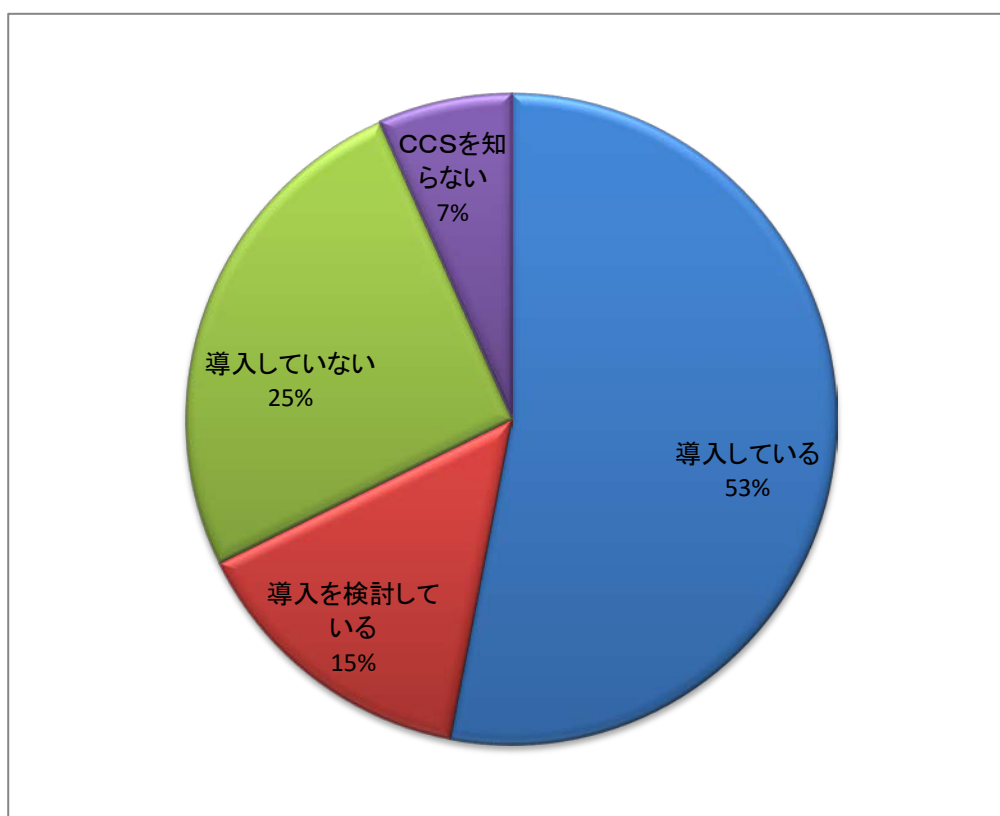
3 臨床実習で行っている実習内容は以下のうちどれですか。 (複数回答可)

	はい (人)	いいえ (人)	合計
見学	1386	266	1652
基本的な検査・測定まで患者に対して実施	1418	234	1652
患者の障害像の全体を把握し、ゴール・プログラム立案等まで実施	1453	199	1652
基本的な評価・治療についての補助までを患者に対して実施	1561	91	1652



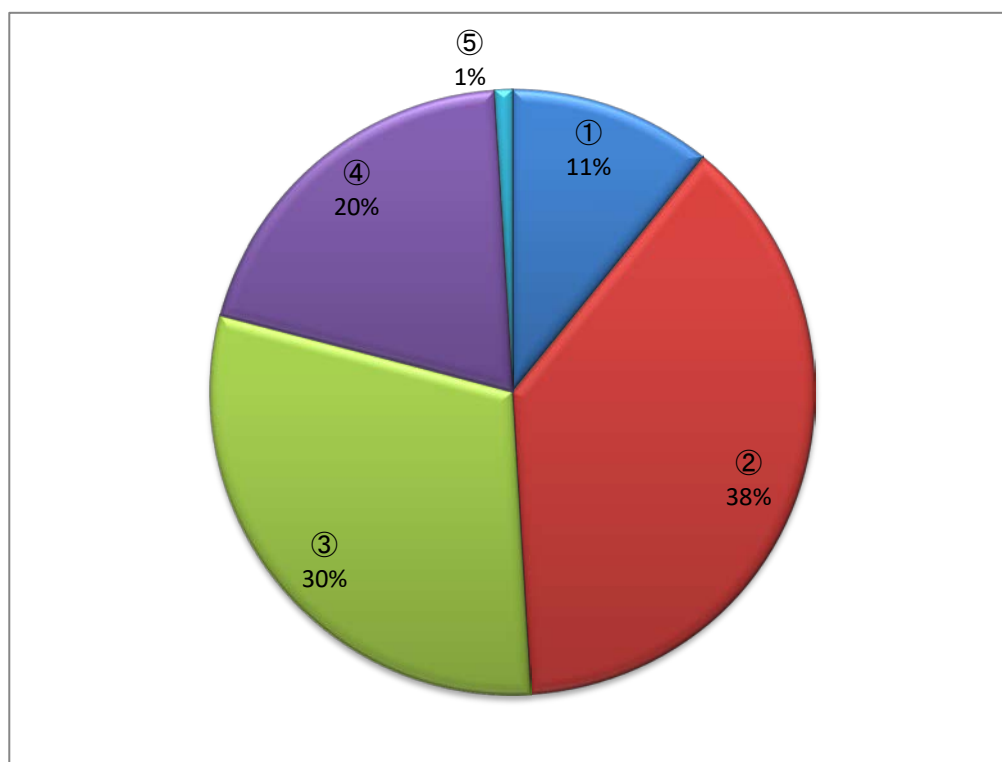
4 臨床実習においてクリニカル・クラークシップ(CCS:診療参加型実習)を導入していますか。

種別	回答者数(人)	割合(%)
導入している	876	53.0
導入を検討している	243	14.7
導入していない	423	25.6
CCSを知らない	110	6.7
合計	1652	100



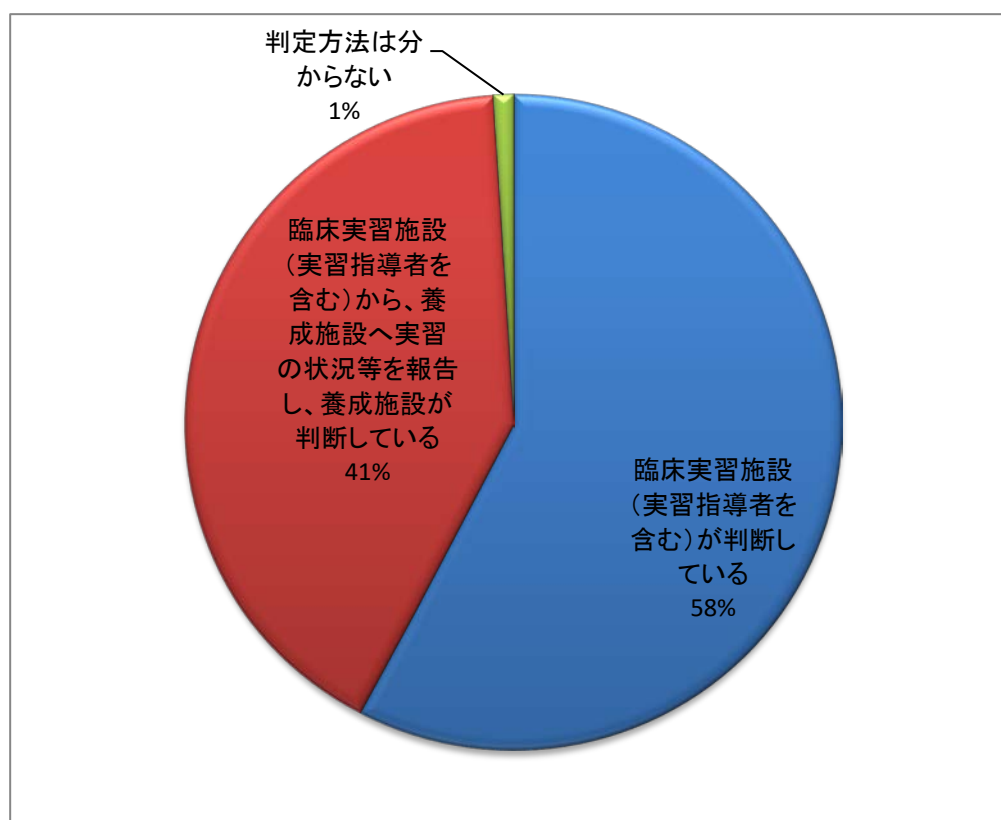
5 臨床実習の実習内容や実習方法等はどう決めていますか。

	種別	回答者数(人)	割合(%)
①	養成施設と打合せ等を行い実習内容、実習方法等を決めている	179	10.8
②	養成施設から依頼された実習内容、実習方法等により実習を行っている	631	38.2
③	実習施設において実習内容や実習方法等のプログラムを作成し、養成施設の依頼に合ったプログラムにより実習を行っている	497	30.1
④	実習施設において実習内容、実習方法等を決めている	329	19.9
⑤	実習内容や実習方法をどう決定しているか知らない	16	1.0
	合計	1652	100



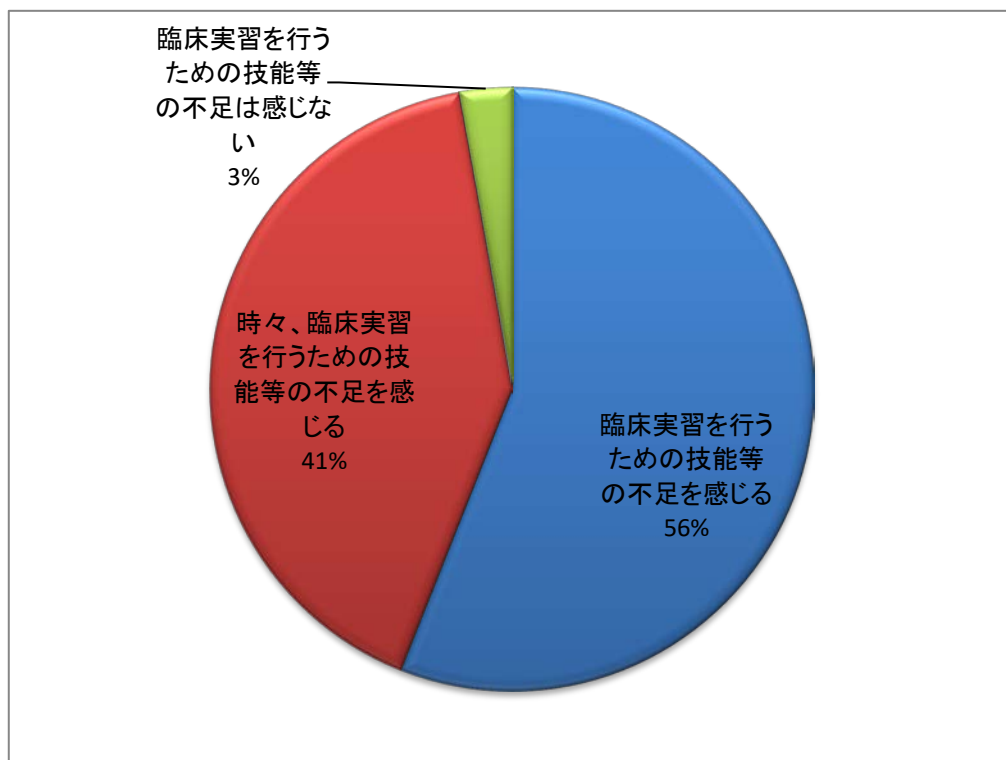
6 臨床実習の成績の判定方法はどうしていますか。

種別	回答者数(人)	割合(%)
臨床実習施設(実習指導者を含む)が判断している	954	57.7
臨床実習施設(実習指導者を含む)から、養成施設へ実習の状況等を報告し、養成施設が判断している	682	41.3
判定方法は分からない	16	1.0
合計	1652	100



7 患者に触れる臨床実習について、実習生は臨床実習を行うための技能等が不足していると感じることはありますか。

種別	回答者数(人)	割合(%)
臨床実習を行うための技能等の不足を感じる	925	56.0
時々、臨床実習を行うための技能等の不足を感じる	681	41.2
臨床実習を行うための技能等の不足は感じない	46	2.8
合計	1652	100



8 患者に触れる臨床実習前に、養成施設においてもっと教育してほしい教育内容があれば、記載して下さい。(自由記載)

自由記載を、以下のカテゴリーに分類した。

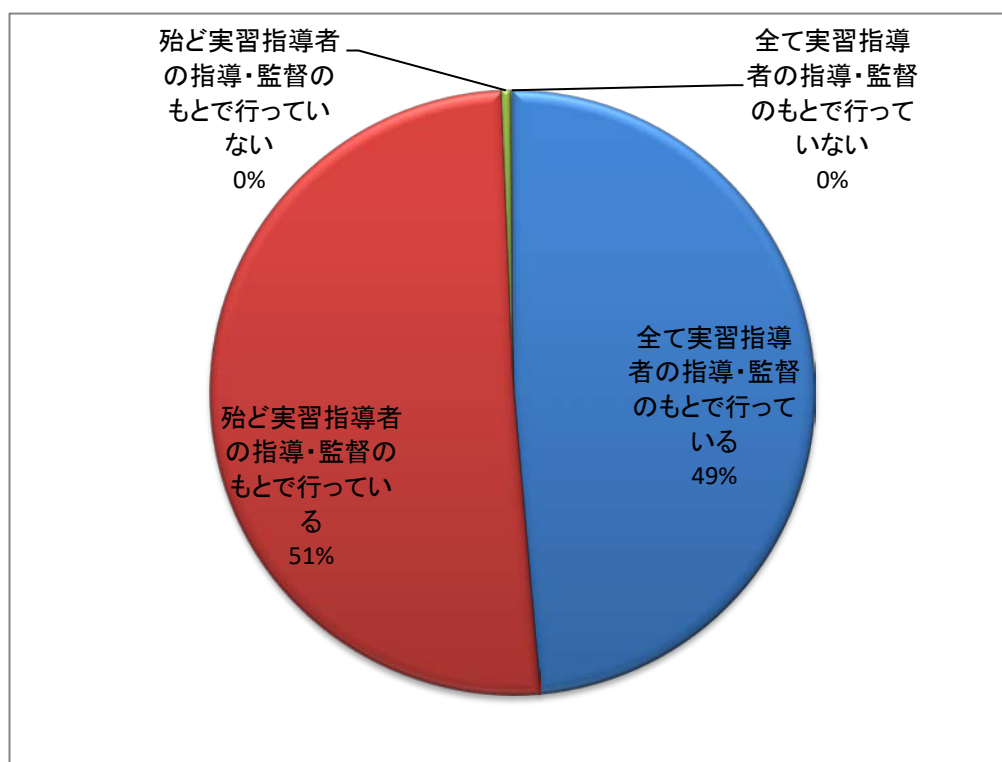
複数のカテゴリーの回答を行った場合は、複数カウントした

自由記載回答者 1122人(67.9%)

種別		回答件数(件)
基礎分野	科学的思考の基盤	12
	その他	15
専門基礎分野	人体の構造と機能及び心身の発達	69
	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	38
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念	26
	その他	43
専門分野	基礎理学療法学(含リスク管理)	185
	理学療法評価学(含、臨床推論)	413
	理学療法治療学	92
	地域理学療法学	10
	臨床実習(含、実習前指導)	98
	表現力・文章力、その他	123
その他	コミュニケーション、接遇など	478
	その他	199
合計		1801

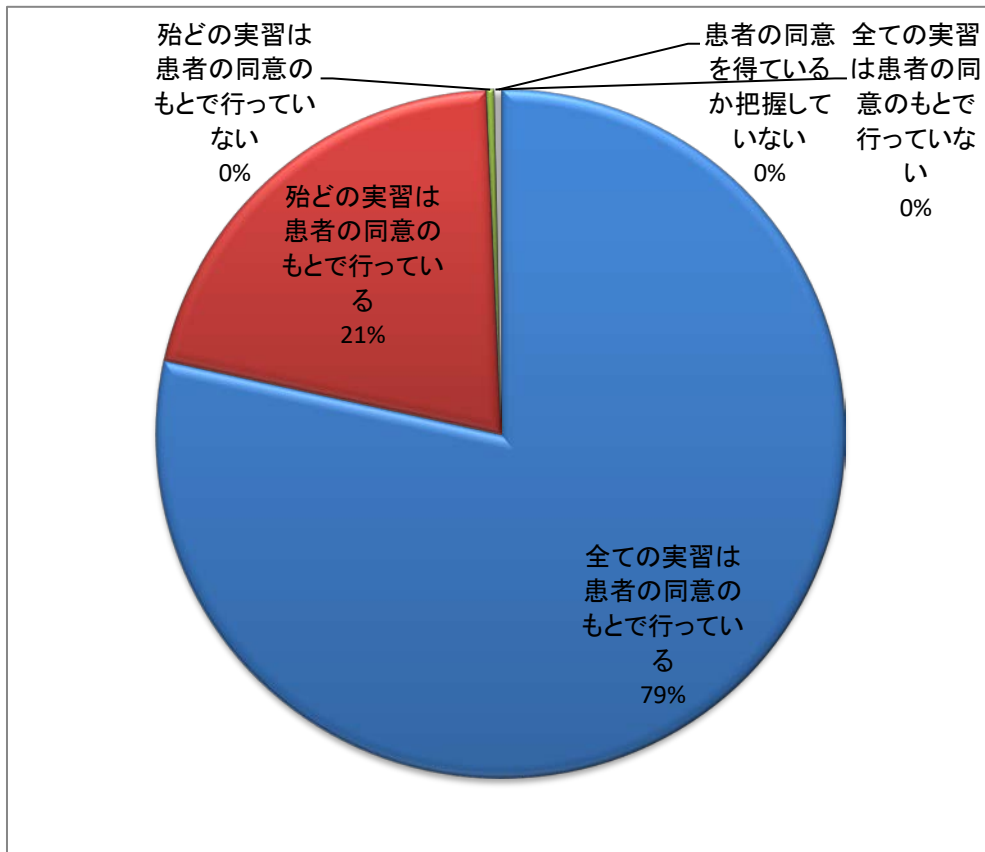
9 臨床実習は、実習指導者の指導・監督のもとに行っていますか。

種別	回答者数(人)	割合(%)
全て実習指導者の指導・監督のもとで行っている	803	48.6
殆ど実習指導者の指導・監督のもとで行っている	839	50.8
殆ど実習指導者の指導・監督のもとで行っていない	8	0.5
全て実習指導者の指導・監督のもとで行っていない	2	0.1
合計	1652	100



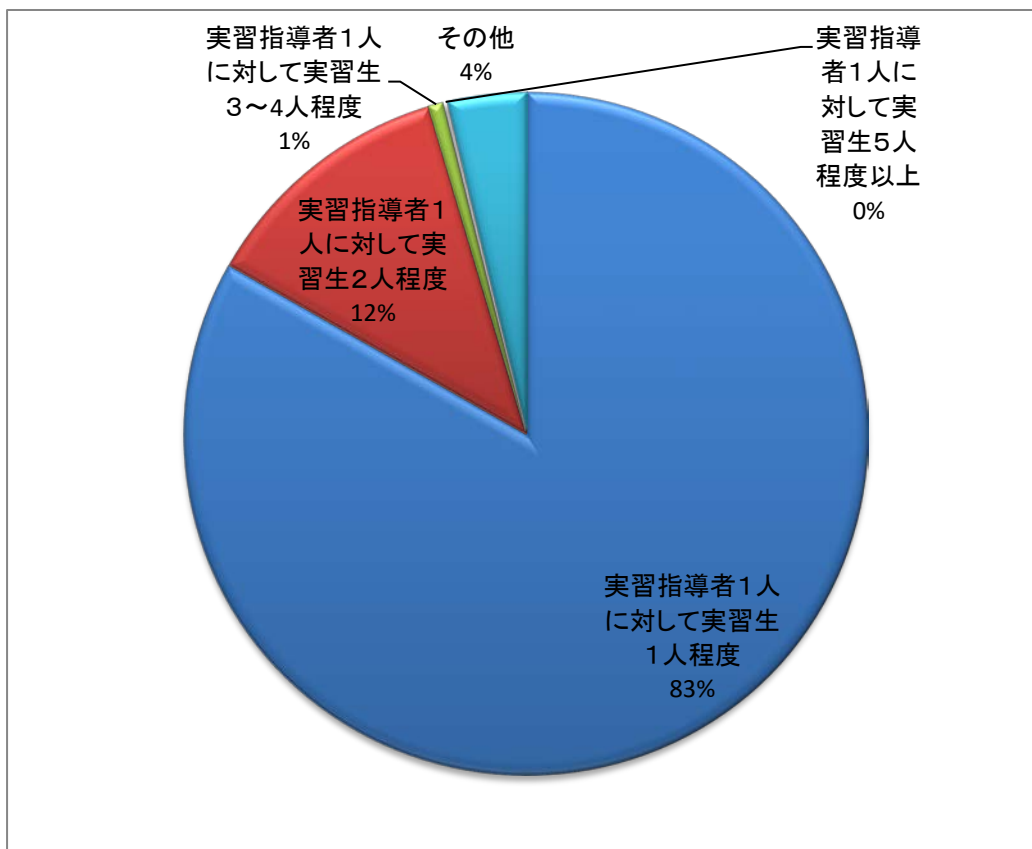
10 臨床実習は、患者の同意のもとで行っていますか。

種別	回答者数(人)	割合(%)
全ての実習は患者の同意のもとで行っている	1296	78.5
殆どの実習は患者の同意のもとで行っている	345	20.9
殆どの実習は患者の同意のもとで行っていない	6	0.4
全ての実習は患者の同意のもとで行っていない	2	0.1
患者の同意を得ているか把握していない	3	0.2
合計	1652	100



11 実習指導者1人に対して同時に担当する実習生は何名程度が適切と考えますか。

種別	回答者数(人)	割合(%)
実習指導者1人に対して実習生1人程度	1375	83.2
実習指導者1人に対して実習生2人程度	201	12.2
実習指導者1人に対して実習生3~4人程度	12	0.7
実習指導者1人に対して実習生5人程度以上	3	0.2
その他	61	3.7
合計	1652	100



12 養成カリキュラムの見直しに向けて、充実して欲しい教育内容などの要望があればご記載ください。(自由記載)

自由記載を、以下のカテゴリーに分類した。
 複数のカテゴリーの回答を行った場合は、複数カウントした

自由記載回答者 864人(52.3%) 930件

種別	回答件数(件)
情意領域に関すること	124
認知領域に関すること	106
精神運動領域に関すること	73
教育・指導方法、評価に関すること	327
教員、実習指導者に関すること	41
制度・カリキュラム等に関すること	158
その他	101
合計	930

